**職 務 経 歴 書**

20◯◯年◯◯月◯◯日現在

氏名　○○ ○○

**■職務経歴概要**

専門学校後、◯◯株式会社へ入社。アルバイトとして土木作業に従事。公園の建設や、道路の舗装、上下水道整備工事や◯◯川の河川敷工事など、様々な現場で勤務。現場によっては小型重機を使用し、深夜勤務にも対応してきました。20◯◯年◯月には「下水道管理技術認定　第3種技術」を取得しています。

**年収を上げる職務経歴概要作成のポイント：経歴の要点のみを短く分かりやすくまとめる**

職務経歴概要は一読しただけで、これまでの経験が分かるようにまとめることがポイントです。何度も読み直して、余分な文章をそぎ落とした内容にしましょう。

また土木系技術職はこれまでの経験が書類選考に影響します。具体的にどのようなことをしてきたのか、エントリーする企業が求めている経験と、これまでの経験を照らし合わせて書くことも大切です。

**20◯◯年◯◯月　○○株式会社入社　　　（在職期間：　◯年◯◯ヶ月）**

　事業内容：土木建設業、解体業

　従業員：◯◯名　　売上：◯◯◯◯円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務期間** | **業務内容** | **職場環境** | **役割** |
| 20◯◯年◯◯月　～　20◯◯年◯◯月 | 土木作業員・基礎杭打ち込み、残土運搬・電気ケーブル埋設・防音壁の工事・河川敷の整備、舗装、掘削作業【実績】深夜勤務が多かったため、体調管理を徹底。休日には身体を鍛え、食生活を整えることによって、2年間無欠勤で勤務。 | ・◯◯公園建設・国道○○線/道路の舗装・◯◯川河川工事 | アルバイト |

**年収を上げる職務経歴作成のポイント：業務内容だけでなく実績も記載する**

土木系技術職の職務経歴は、業務内容を分かりやすくまとめることが基本です。実績も記載することで、より印象に残りやすい職務経歴とすることができます。

複数の現場経験がある場合は、どのような現場を担当したのか、それぞれの現場についても記載しておきましょう。

■**これまでの経験・技術・知識**

・電気ケーブルの埋設

・基礎杭打ち込み

・残土運搬

・防音壁、ガードレール工事

・道路の舗装

**■取得資格**

20◯◯年◯◯月　　普通自動車免許

20◯◯年◯◯月　　下水道技術検定/下水道管理技術認定　第3種技術

**■自己PR**

私の強みは、上下水道に関する工事です。これまで上下水道に関連した道路工事を3年間担当してきました。土木作業の基礎はこの3年間で身につけることができたと自負しています。

また土木の仕事は身体が資本であり体調管理が何よりも重要だと考え、健康的な食生活と運動習慣を身につけています。

今後は操作できる重機の種類も増やしながら、これまでの経験を活かして御社に貢献していきたい所存です。

**年収を上げる自己PR作成のポイント：伝えるポイントは3つ以内に抑えよう**

土木系技術職の自己PRは伝えるポイントは3つ程度に留めておきましょう。

自己PRは量を書き過ぎると逆に、印象が薄くなるリスクがあるからです。PRしたい経験やスキルがいくつかある場合も、自己PRは3つ以内にポイントを絞って作成するのがおすすめです。

また土木系の技術職として目指す目標や将来像などもあれば、それも記載しましょう。